

# アセットマネジメント技術講習会 2017

## —アセットマネジメント技術の新潮流—

### ご案内

主催： 一般社団法人 京都ビジネスリサーチセンター (ISO/TC251 国内審議団体)  
後援： 京都大学経営管理大学院、インフラメンテナンス国民会議、公益社団法人 土木学会、  
(予定) 一般社団法人 日本アセットマネジメント協会、理工図書株式会社

アセットマネジメントシステムの国際規格 ISO 55000 シリーズが 2014 年 1 月に発行されてから 3 年余りが経過し、今秋には、ISO 55000 シリーズに対応した JIS 規格の発行が予定されています。日本国内における ISO 55000 シリーズの普及が加速度的に進む中、今年 5 月には、一般社団法人日本アセットマネジメント協会 (JAAM) が設立され、12 月にはアセットマネージャーの検定試験が予定されるなど、アセットマネジメントを取り巻く環境には新たな動きが生まれてきています。このような流れに先駆け、一般社団法人京都ビジネスリサーチセンターでは、ISO 55000 シリーズに関する国内審議団体として、2011 年より、その最新動向を、ISO 55000 シリーズの枠組みに沿って集中講義として紹介しております。

7 年目となる本年は、特に社会インフラのアセットマネジメントを行う際に必要となる技術に焦点を当て、アセットマネジメント実施のステップを、ISO 55001 の要求事項に沿った形で解説するとともに、最新情報に基づいた国際規格の動向や、各分野におけるアセットマネジメントの事例を紹介します。また、初日の終了後には、講演者と参加者の皆様で意見・情報交換を行って頂けるよう、懇親会の場を設けております。

講習会を全て受講した方には、京都ビジネスリサーチセンターより修了証を発行いたします。また、本講習会は、土木学会の認定 CPD (継続教育) プログラムとして単位認定を受ける事が可能です。

受講対象者は、アセットマネジメント及び ISO 55000 シリーズの業務に携わる実務者、アセットマネジメントに興味を持つ学生の皆様と考えております。より多くの方により気軽に参加して頂けるよう、今年度から、受講料の見直しも行いました。奮ってご参加下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。

【日時・場所】平成 29 年 8 月 28 日 (月) - 8 月 30 日 (水) : 3 日間

京都大学産官学連携本部 東京日本橋サテライトオフィス 9 階 912, 913 会議室

東京都中央区日本橋本町 2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング

([https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/?page\\_id=4961](https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/?page_id=4961))

【参加費】 個人 10,800 円 学生 5,400 円 (テキスト代・懇親会会費別)

※講習会では、以下のテキストを使用します。お持ちでない方は、事前に書店にて購入いただくか、

講習会参加申込と合わせて購入をお申込み下さい。

小林潔司、田村敬一 編著『実践 インフラ資産のアセットマネジメントの方法』 定価：本体 4,500 円 + 税

※懇親会の会費は、5,000 円になります。参加される場合は、講習会参加費と合わせてお支払い下さい (事前申込制)。

【定員】 100 名

#### 【申込方法】

参加希望者は、講習会ウェブサイト <http://kbrc.jp/asset/ss2017.php> より参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、8 月 16 日 (水) までに、以下の申込み先に E-mail で送付して下さい。メールのタイトルには「アセットマネジメント技術講習会参加申込」と明記して下さい。また、参加費につきましては、事前に以下の口座にお振込み下さい。振込者氏名と、参加申込書に記載の氏名とが異なる場合には、必ず事前にお知らせ下さいますようお願い致します。定員になり次第、申込受付を終了いたします。

振込先：みずほ銀行 出町支店 普通 口座番号：1210103 名義：一般社団法人京都ビジネスリサーチセンター

申込先：一般社団法人 京都ビジネスリサーチセンター内 アセットマネジメント技術講習会事務局

電話 075-753-3543, E-mail: [asset@kbrc.jp](mailto:asset@kbrc.jp)

#### 【京都ビジネスリサーチセンターによる修了認定制度】

3 日間の講習会すべてに参加された方には、本教育プログラムを受講した証明として、京都ビジネスリサーチセンターによる修了証を発行します。

【案内図】



アクセス

- ・東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」徒歩 3分
- ・JR 総武線「新日本橋」徒歩 2分
- ・JR 山手線・京浜東北線・中央快速線「神田」徒歩 11分
- ・JR 山手線・京浜東北線・中央快速線「東京」徒歩 17分

【講義プログラム】

第1日目：平成29年8月28日（月）

	10:00-10:30	受付	
	10:30-10:40	開講挨拶	
1時限目	10:40-11:40	アセットマネジメントに何が求められるか	小林 潔司（京都大学）
2時限目	12:40-13:40	ISO55000 シリーズによるアセットマネジメント	田村 敬一（京都大学）
3時限目	13:50-14:50	アセットマネジメントの国際比較	大島 都江（KBRC）
4時限目	15:10-16:10	アセットマネジメントの適用事例 下水道	藤木 修（京都大学）
	17:00-19:00	懇親会（意見交換会）	

第2日目：平成29年8月29日（火）

	10:00-10:20	受付	
1時限目	10:30-11:30	アセットの整理、状態監視、故障・劣化モードと健全性評価	河野 広隆（京都大学）
2時限目	11:40-12:40	インフラ会計と資産の耐用年数	江尻 良（京都大学）
3時限目	13:40-14:40	適切な投資計画と資金戦略	江尻 良（京都大学）
4時限目	14:50-15:50	インフラ資産の劣化予測とライフサイクル費用評価	貝戸 清之（大阪大学）
5時限目	16:10-17:10	アセットマネジメントの適用事例 舗装	貝戸 清之（大阪大学）

第3日目：平成29年8月30日（水）

	10:00-10:20	受付	
1時限目	10:30-11:30	リスク評価	湯山 茂徳（京都大学）
2時限目	11:40-12:40	サービス水準の設定	坂井 康人（阪神高速）
3時限目	13:40-14:40	PDCAサイクルと継続的改善	坂井 康人（阪神高速）
4時限目	14:50-15:50	アセットマネジメントの適用事例 橋梁	中谷 昌一（京都大学）
	16:00-16:10	閉講挨拶	

\* プログラムは予告なく変更の可能性があります。